

# 木材ニュースレター

(財)日本木材総合情報センター  
TEL03-3816-5595 FAX03-3816-5062

## 木材製品の荷動き・価格先行き動向調査(22年3月分)

1. 調査実施期間 平成22年 2月20日 ～3月10日

### 2. 調査実施方法

東京、大阪、名古屋の流通企業(問屋、仲買・小売商)に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。

3月分の回答企業数は42社、回収率は93.3%である。

### 3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight. D. I. (ウェイト・ディフュージョン・インデックス) = { (「増加」の評価を行った回答の割合) × 2 + (「やや増加」の評価を行った回答の割合) - (「減少」の評価を行った回答の割合) × 2 - (「やや減少」の評価を行った回答の割合) } ÷ 2

したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

### 4. 調査結果の概要

#### (1) 荷動き動向

表-1 荷動き Weight. D. I.

		22/3月	4月	5月
仕入動向	国産材	△ 3.0	△ 7.6	4.7
	外材	△ 20.0	△ 1.3	9.0
販売動向	国産材	△ 6.1	△ 3.0	0.0
	外材	△ 9.2	△ 2.6	1.4
在庫動向	国産材	△ 12.1	△ 7.6	△ 7.8
	外材	△ 17.1	△ 17.1	△ 16.2

仕入は、国産材が上下しながらプラスへ回復著しい。外材もマイナス一気に縮めプラスへと好調気配。販売は、国産材、外材ともゼロ、小さなプラスへと着実な回復の足取り出てきている。

在庫は、国産材がマイナス縮小、外材は大きなマイナスではほぼ横ばいの推移。仕入れ、販売動向に久方ぶりにプラス項目が出て、先行きに期待持てそうな様相。

#### (2) 価格動向

表-2 価格 Weight. D. I.

品目	22/3月	4月	5月
スギ正角(グリーン)	0.0	2.3	2.4
スギ正角(KD)	0.0	4.3	4.5
ヒノキ正角	△ 2.2	△ 2.2	2.3
ヒノキ土台角	△ 4.2	△ 4.2	2.2
米ツガ正角(現地挽)	4.2	2.1	2.1
米ツガ防腐土台角	2.1	4.2	0.0
米ツガ割物(現地挽)	10.9	6.5	4.5
米マツ平角	△ 2.2	2.2	2.3
北洋アカマツタルキ(現地挽)	2.1	6.3	4.5
ホワイトウッド集成管柱	48.0	26.0	8.3
レッドウッド集成平角	30.0	27.5	15.0
型枠合板(国産)	21.9	9.4	3.1
型枠合板(輸入)	21.4	9.5	0.0
針葉樹合板	27.5	5.0	2.6

スギ正角(グリーン、KD)ゼロから小さなプラスへ推移し好調。ヒノキ正角、土台角は小さなマイナスからプラスへ着実に明るさ出てきた。米ツガ正角、防腐土台角、割物いずれもプラスで安定感出てきた。米マツ平角はプラス基調に転換して堅調。北洋アカマツタルキ安定している。WW集成管柱先行きプラスを一気に縮め強含み失くしているが、好調に変わらない。RW集成平角は大きなプラスで引き続き強い。

合板(針葉樹含む)は大きなプラス縮めたが、いずれもプラス基調で好調である。

1. 荷動き				
仕入動向	米マツ一般材丸太では、米国材がローグレード中心に中国の買いが旺盛で一部上級グレードまでが買われている状況から、3月積み輸出価格は全タイプで値上げの様子。カナダ材もオールド・セカンドグロスとも前月に引き続き値上げ。スプルス等丸太も中国の買いが旺盛で価格は上昇。(東京:米材問屋) 産地にめばしい材なく、仕入れ意欲は無し。(東京:米材問屋) 現地の丸太不足により予定量入荷せず。(東京:南洋材問屋) 現状価格では米ツガKD材は5月まで入荷増えず。(東京:米材問屋) 3月は多少在庫を増やす予定なので仕入れ量を増やす。(東京:外材集成材問屋) いよいよ価格も底打ち。強気の仕入れ姿勢で行く。(東京:米材問屋) 旧正月が明け中国の買い付けが始まり産地価格は強含み。日本向けの受注残は後回しと、相変わらず日本向けは蚊帳の外。(東京:南洋・中国材問屋) 3月は関税の関係で中国材の入荷は少ない。(東京:南洋・中国材問屋) 良材は慢性的に不足気味。量的に売れるわけではないが。(東京:国産材問屋) 先行き不透明感強く、積極的な仕入れは難しい。(東京:国産材問屋) 小安い品物もある。(東京:国産材問屋) WWを中心に外材強含み。国産材追随。(東京:国産材問屋) 内地挽きのアカマツ残木がない。(東京:国産材問屋) 原木の出材少なく、製品量がかなり減っているが、価格は底値状態。良材は積極的に仕入れている。(東京:国産材問屋) <b>スギEW管柱</b> : 大手メーカー生産中止を発表。品薄状態続く。 <b>WWEW管柱</b> : 現地製品の入荷遅れ、2月・4月積みオフーナシ。国産材の生産間に合わず約1~1.5ヶ月待ち。価格急上昇。 <b>集成平角</b> : ラミナの上昇で製品価格値上げ。(東海:外材問屋) 新築需要が一巡し今一盛り上がり不足。建材ルート展示即売会でKDアカマツタルキの出品あり。程度もよく価格も安い。(東京:仲買小売) 在庫は最小限なので販売が上向けば必然的に仕入れは増加する。需要次第。(東京:仲買小売) 3月はイベント月であり、仕入れも販売も増加見込み。(東海:仲買小売)			
	販売動向	米マツ丸太京浜マーケットでは、12月入港分の荷動きが好調だったため、市場に期待感があつたものの、2月に入りメーカーからの引き合いは鈍くなった。問屋は新材コスト上昇から再度の値上げを打ち出している。(東京:米材問屋) 米ツガKD割物は強含み、角は保合い、米マツKD材は仕入れ値上昇。(東京:米材問屋) 徹底した当用買いが続いていて、売上は低空飛行が続いている。(東京:米材問屋) 原木内地材の特殊材は材が無い状態。しかし使用されない樹種は単価が安くても売れない状況。(東京:特殊材問屋) リフォーム関係の注文があるが、加工込みで即納と無理な要求が多い。(東京:南洋・中国材問屋) 仕入れは強くなっても販売価格に反映するか疑問も残る。(東京:国産材問屋) 造作関係の仕事は一段落しており、まとまった注文は少ない。(東京:南洋・中国材問屋) スギ小割・役物の動き良い。ツガKD105×45が良く売れる。(東京:国産材問屋) 販価に転換出来ず中味が薄い。需要に格差。(東京:国産材問屋) 和室が少ない事もあり、役物の造作材も最近では動いていない。(東京:国産材問屋) 構造材が動かない。注文材の動きが良い。(東京:国産材問屋) 1~2月よりは荷動き出ると思われる。(東京:国産材問屋) かなり売上が落ちているがまだまだ変わる様子はない。(東海:外材問屋) 低位横ばい。(東京:南洋材問屋) 値段の高いものが売れなくなった。加工材は少量で急ぎ。(東京:仲買小売) 期待された3月に入っても依然仕事は低調。先の見通しまだ見えず。(東京:仲買小売) 1、2月に比べればまだまだが決して良いとは言えない状況。一部ではあるが話は出始めた。(東京:仲買小売) ゼネコン関係の下請取引先が、破格な見積りを出すところに苦戦。横取りされる現場も出て来ている状況。(東京:仲買小売) 年度末にも係わらず官庁工事も少なく、相変わらず元気無し。合板、WWやや強い唱え。(大阪:仲買小売) 2月は全くひま。3月は少し忙しくなりそう。(大阪:仲買小売)		
		在庫動向	米マツ一般材丸太の旧材在庫は一掃され、問屋の在庫負担は軽減されたが、2月出庫が落ち込んだため1月入港分新材がそのまま在庫となっている。(東京:米材問屋) 漸減傾向に変化無し。(東京:米材問屋) 各社、必要な分だけ買い増しするため、在庫に大きな変動はない。(東京:南洋・中国材問屋) 在庫量を3月ピークにし4月から少しずつ落とす予定。(東京:国産材問屋) 一部寸面は不足。(東京:南洋材問屋) 先高感があるものの需要低迷を抜け出せず、当用買い。在庫積み増しに慎重。(東京:国産材問屋) 新規入荷の製品が見られるようになったが依然として例年より少ない。(東京:南洋・中国材問屋) 仕入れにくくなるので在庫が少々減るか?(東京:米材問屋) WWは無いサイズが出てきている。(東海:外材問屋) 在庫の調整よりも弊店の維持を優先。(東京:仲買小売) 合板の在庫を若干増やした程度。(東京:仲買小売)	
			2. 価格動向	
			スギ正角	荷動き不振、弱含み。WWの代替需要感じられず。(東京:問屋) KD材は多少動くが価格は弱い。(東京:問屋) 構造材特に変化無し。(東京:仲買) 内地材は安値安定。(大阪:仲買)
			ヒノキ正角 土台角 米ツガ	引合い少なく、相場感なし。(東京:問屋)
		米マツ平角	多少の需要変動では価格に影響無し。(東京:問屋)	
		北洋アカマツタルキ	スギ、ヒノキ、米ツガ、米マツともに特に動きなし。(東海:問屋) 入荷順調。(東京:仲買)	
		WW・RW 集成材	仕入れ値は上がったが、なかなか売値に転嫁できず。(東京:問屋) WW柱は完全に売り手市場。プレカットでは仕事に支障を受けている。(東京:問屋) RWも玉不足になりつつあり、少々値上がりか。(東京:問屋) 3/1現在2,100円出しても品物なし。(大阪:仲買) WW管柱の手当て難しい。納期1ヶ月かかる。いつ現地挽きが入ってくるか。(東京:問屋) プレカットが在庫に走り、手に入らない。(東海:問屋) 商流はプレカットなので影響は限定的。(東京:問屋) WW: 品不足で国産材需要多く価格上昇、@1,800円/本。RW: ラミナの上昇で2,000~3,000円/m3値上げ。来月以降も続きそう。(東海:問屋)	
		合板	針葉樹合板価格やや上昇気配だが長続きしないと思われる。(東海:問屋) 型枠用、針葉樹、相場商品として思惑用に利用。(東京:仲買)	